

白杵市 施策評価シート  
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	都市デザイン課	小坂 郡師	2320

コード	VI-18-39	施策名	まちづくりの計画的推進
施策の方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する		
まちづくりの方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		
5年後のめざす姿	都市計画マスタープランに基づき、歴史的な景観の保全・形成や都市施設の見直しにより白杵らしいまちづくりを推進します。地域ごとの自然・歴史・文化・産業などの特色を活かし大切に、人口減少や少子高齢化が進む中でも将来に渡り市民が「住みやすい、住みたい」と感じ、幸せが実感できるまちづくりをめざします。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観形成重点地区内における建築行為などに対して誘導及び支援を行います。</li> <li>・景観形成重点地区内の空き家活用に取り組みます。</li> </ul>		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
景観形成実施家屋件数【累計】	景観条例による「白杵市景観保全形成事業補助金」の交付件数の累計	目標	件	275	280	285	290	295		
		実績		271	273	277	282			
		達成率	%	99.3%	98.9%	98.9%				
景観形成重点地区内の空き家活用軒数【累計】	景観計画の「景観形成重点地区」内における空き家の成約軒数の累計	目標	軒	5	8	11	15	15		
		実績		4	5	10	15			
		達成率	%	100.0%	125.0%	136.4%				
		目標								
		実績								
		達成率	%							
		目標								
		実績								
		達成率	%							
		目標								
		実績								
		達成率	%							

指標の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白杵市における景観形成事業についての理解を得ることにより、景観形成実施件数は順調に推移しているものと考えます。</li> <li>・景観形成重点地区内において、建物の修景整備にかかる費用の一部に補助金を活用することにより、空き家の有効活用が行われています。</li> </ul>
-------	---

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度
市民意識調査結果 (R4調査)	見直し領域	2.45	2.05	
市民意識調査結果分析	令和4年度実施のアンケート結果では、「必要度」が低く、「満足度」が高い「見直し領域」に位置しており、目標達成の状況やサービスの供給量を検証する必要があります。			
	景観形成事業については、対象地域が限定されているものの、これまでに行ってきた、歴史的景観を残したまちづくりの取組が周知され、浸透してきているものと思われます。			

<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観形成事業については、その必要性が周知・浸透してきてはいるものの、更なる啓発が必要と考えます。</li> <li>・景観計画については、策定(H23年)から10年が経過したことから、計画の見直しを検討する必要があると考えます。</li> <li>・都市施設の見直しについては、都市計画マスタープランや、現在策定中の立地適正化計画との整合性を図る必要があると考えます。</li> </ul>
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1	景観形成事業	都市デザイン課		3,702	1,524	5,000	継続	○	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				3,702	1,524	5,000			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観形成重点地区内において、解体による空き地や空き家等も増加しつつある中、歴史的な町なみの保全を図るためには、単に解体するのではなく、空き家バンクへの登録等有効活用の検討を行いながら、本事業についての理解を深め、協力を頂く必要があります。</li> <li>また、今後も中心市街地の動向を注視し、適宜検討を重ねながら計画を推進するとともに、景観計画の見直しを検討していく必要があります。</li> </ul>	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	--	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和4年度実施済	-

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
-	

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--